

科目区分	専門教育科目	科目名	介護過程 I		科目コード	40601	担当者	田川千秋	
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	1	卒業要件		必修	
						免許・資格要件		介護福祉士必修	
科目の主題						成績評価の方法と割合			
他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする						定期試験 (50%) 臨時試験 (10%) 提出物 (15%) 受講態度 (25%)			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)	
1.	介護過程の意義、目的・目標を理解するため生活支援の課題、目標の捕らえ方を管ゲルことができる					○	○		
2.	情報収集とアセスメントを理解しその方法を習得する。							○	
3.	事例を通してアセスメントし課題を明確にし、優先順位をつけることを学ぶ						○		
4.									
5.									
授業方法									
モデル・援助者役を交代で実践する実技演習形式で授業を展開する									
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
医学一般・こころとからだのしくみ・リハビリテーション・介護の基本・コミュニケーションなどをしっかり学び、技術習得のためくりかえし練習して下さい。									
授業計画									
第1回	生活者としての利用者を理解する								
第2回	生活者としての利用者を理解する								
第3回	介護過程の意義と目的・目標を知る								
第4回	介護過程の意義と目的・目標を知る								
第5回	事例①を通して情報収集とアセスメントとは何かを知り、その方法を学ぶ								
第6回	事例①を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第7回	事例①を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第8回	事例①を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第9回	事例①の生活支援の課題、目標のとらえ方を知る								
第10回	ICFの視点で課題を整理し明確にして、目標のとらえる方法を学ぶ								
第11回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第12回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第13回	ICFの視点で課題を整理し明確にして、目標のとらえる方法を学ぶ								
第14回	事例②の生活支援の課題、目標のとらえ方を知り優先順位をつける								
第15回	事例①・②から課題の解決方法を考える								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
新・介護福祉士養成テキスト「介護過程」 中央法規					まずは自分のことで考えましょう。自分らしく日常生活をするために何が大切で、何が必要か考えて下さい。				